



進めよう ともに
福祉の町づくり

福祉



なちかつうら

2024

3

社会福祉法人 那智勝浦町社会福祉協議会

〒649-5331 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満1418番地2 (那智勝浦町福祉健康センター内)

TEL:0735-52-5252/FAX:0735-52-3700/E-mail: nachikatsushakyo5252@train.ocn.ne.jp

ふだんのくらしのしあわせをつくる学び

福祉体験学習

下里中学校

1月22日、下里中学校にて3年生30名を対象に、福祉体験学習を行いました。家庭科の授業において、年齢による体の変化を学ぶ一貫で、社協の職員、ヘルパー、そして「湯ごりの郷」の職員にもご協力頂き、「高齢者疑似体験」を行いました。前かがみ姿勢体験ベルトや重りバンド、イヤーマフ、視覚障害ゴーグルなどを装着し、歩行や洗濯物干し、新聞を読むなどの日常生活動作を行うことで、加齢による身体機能の変化、視覚や聴覚、筋力の低下を体験しました。自身が体験することで、身体的不自由さや高齢者の心情を理解することができ、周囲のサポートの重要性と、自分たちには何が出来るかなど、一人一人考えるきっかけとなりました。生徒からは「高齢者の方の大変さを身をもって実感した。日常生活の中で不自由さや、困難を感じるので、声掛けや手伝いをして支えていきたい」「体験を通して高齢者の気持ちに触れ、どう関わってくれたら嬉しいかを考えながら、今後関わっていこうと思った」「自分たちが住む地域には高齢者が多く、できることを見つけて少しでも役にたたい。また自然災害が起きた時に、高齢者とどのように関わったら良いかを考えることもできた」「周囲に人がいると、行動する時に気を遣って、焦りを感じることも分かる気がする。だからこそ周りの人達がサポート、手助けを積極的に行えるような雰囲気を、社会全体で作ることができるよう意識を向けるべきだと思う」などの感想が寄せられました。福祉体験学習を通して、思いやりや支え合いの気持ち、世代を超えた地域でのつながりの大切さ、多様な人を理解し、行動するきっかけのお手伝いをし、住みよい地域づくりに繋げていきたいと思えます。



ふだんのくらしのしあわせをつくる学び

福祉体験学習

太田小学校

2月13日、太田小学校にて3・4年生7名を対象に福祉体験学習を行いました。今回は、美熊野福祉会より保育士、児童指導員、そして施設利用者で全盲の溝本和彦さんにお越し頂き、「見えない人のことを知ろう」をテーマにお話しいただきました。パワーポイントを使って視覚障がいのある方の見え方や生活、身の回りのこと、点字ブロックや音声信号等について説明を聞いたあと、児童は2人1組になって、アイマスクを装着して白杖を持ち歩行したり、ガイド役として介助する体験や、点字を打つ体験を行いました。視覚障がいのある方と介助者の両方を体験することにより、どんな時に不安を感じるのか、どのような案内をしてもらえれば安心するのかを考えながら体験することができました。そして体験を通して、物理的なバリアだけでなく、心のバリアについても触れ、優しい声掛けや接し方、思いやりの心をもってサポートすることの大切さについて学ぶことができました。



福祉体験学習を行ってみませんか？

那智勝浦町社会福祉協議会では、子供たちに福祉に触れる機会を持ち福祉を身近に感じていただき、思いやりの心や助け合いの心の大切さをはぐくむことを目的として福祉体験学習を行っています。福祉体験学習をご希望の学校、または団体の方は、那智勝浦町社会福祉協議会 ☎52-5252までご連絡ください。



ご寄付の御礼

次の方々から善意のご寄付をいただきました (12月~2月)

合同会社 elcamino 様 原見 富雄 様
天満保育園 様 華巖宗不動山牟岐正観寺勝浦教会 様

寄付金は、社会福祉向上のため、有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



🌸 2月中旬、「河津桜」が色川地区で咲いていました
かわいらしい、ピンク色の花が、
町内で一足早い春の訪れを告げていました 🌸



いきいきサロンの様子

～ 1・2月に各地区で行われたいきいきサロンの様子をご紹介します ～

那智勝浦町役場福祉課 島田トレーナーによる
町歌に合わせて♪「なちかつストレッチ」
はじめ、様々な体操・脳トレを行いました★



運動習慣を
身につけよう

1月18日に西部地区、1月24日に中ノ川区、2月5日に庄区のいきいきサロンにて、那智勝浦町役場福祉課の島田トレーナーによるストレッチや体操、脳トレを行いました。身体機能の維持・向上と、日常生活の中で運動習慣を身につけてもらうことを目的として、那智勝浦町の町歌に合わせた「なちかつストレッチ」、椅子に座ったままできる体操、脳トレなどを行いました。肩こり解消や転倒予防のための筋力アップにもつながり、家でも継続していきたいなどの感想が寄せられました。

西部地区



中ノ川区



庄区



いきいきサロン北浜区 「腸元気生活のすすめ」

1月18日、北浜区にて和歌山ヤクルト販売株式会社より「腸元気生活のすすめ」をテーマに講話が行われました。チェックシートをもとに参加者の腸年齢を予想し、健康で若い腸にするための食生活や行動により、腸内の有用菌に良い環境に整えることが大切と話されていました。座ったままできるストレッチやトレーニングも行い、参加者は熱心に取組まれていました。



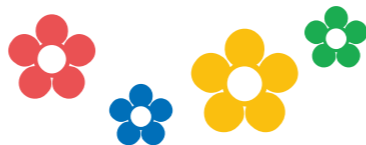
いきいきサロン浦神西区 「特殊詐欺被害防止講座」

1月25日、浦神西区のいきいきサロンでは、新宮警察署特殊詐欺被害防止アドバイザーによる講話が行われました。最近の特殊詐欺の手口や、防犯対策を分かりやすく説明してくれました。いつ自分の身にも起こるかもしれない特殊詐欺。参加者は熱心に耳を傾けられていました。その後は、参加者でお茶を楽しんだり、大きな声で歌を歌ったりして楽しい時間を過ごしました。



いきいきサロンはじめませんか？

いきいきサロンは、地域を拠点に歩いて行ける所にある会館等に気軽に集まり、おしゃべりしたり、ゲームや健康体操等をして楽しい時間を過ごすことで仲間づくりや健康づくりを行う交流活動で、現在町内19カ所で開催されています。興味のある方は、那智勝浦町社会福祉協議会までお問い合わせください。【TEL 52-5252】



宇久井地区にて食事サービスが再開しました

11月18日、宇久井地区にて食事サービスを実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響でしばらくの間休止しており、約4年ぶりの再開となりました。宇久井地区にお住まいの高齢者世帯等の見守り活動の一環として、地区の福祉委員の方々を中心に、月に一度ボランティアで調理と配食をしながら、声かけとふれあいを行っていただいています。この日は久しぶりの実施ということで、皆さん大好きなちらし寿司を作ってください、旬のさつま芋や柿もメニューに入れていただきました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



令和5年度地区福祉委員研修会が開催されました

9月29日に宇久井地区、2月6日に太田地区にて、令和5年度福祉委員研修会が約4年ぶりに開催されました。宇久井地区では、那智勝浦町役場福祉課高齢者支援係と地域包括支援センターの職員による「いつまでも宇久井で暮らすために」と題した講話、太田地区では、那智勝浦町役場防災対策室、小匠防災溜池施設管理事務所の職員による「小匠ダムの概要と防災」と、同町福祉課による「フレイル予防」についての講話が行われました。健康や防災、地域のつながりなど、住み慣れた地域で暮らし続けていくために、地域全体で取り組むべき大切なことについて考えるきっかけとなりました。

宇久井地区福祉委員会



太田地区福祉委員会



権利擁護に関する相談窓口ができました

役場福祉課と社会福祉協議会に「権利擁護」に関する相談窓口を設置しました。この相談窓口では、「成年後見制度」をはじめとした支援について、相談をお受けします。障がいや認知症などによって、自身の権利をうまく主張することが難しく、そのことで不利益を被ったり、不当な扱いを受けることがないよう個人の権利を護ります。

どうぞお気軽にご相談ください。

【こんなお悩みはありませんか？】

- 悪質商法などの詐欺被害にあわないか心配
- 障がいのある家族の財産管理が心配
- 高齢になり、書類やいろんな手続き、お金の管理などが難しくなってきた
- 身寄りがなく、急病や認知症になったとき心配

【相談窓口の連絡先】

- 役場の相談窓口：高齢者に関するご相談（地域包括支援センター ☎52-0611）
障がいに関するご相談（役場福祉課生活・障がい支援係 ☎52-2945）
- 社会福祉協議会の相談窓口：☎52-5252

※成年後見制度については、厚生労働省ホームページ「後見はやわかり」でもご覧ください。